

第7回コンクリート技術交流会 プログラム

主催：日本コンクリート技術株式会社

- 開催日時：平成29年11月17日(金) 10:00~18:00 (9:30受付開始)
- 開催場所：国際ファッションセンタービル 3階 KFCホール
東京都墨田区横網一丁目6番1号 TEL: 03-5610-5801

3. プログラム：

10:00 ~ 10:05 開会の挨拶 長瀧 重義 (東京工業大学名誉教授)

10:05 ~ 12:00 パネルディスカッション テーマ「温度ひび割れのないコンクリートを目指して」
温度ひび割れは、半世紀もの間その防止対策に取り組んできているにも拘わらず、現在においても解消されていない現象です。温度ひび割れのないコンクリートを目指して、新しい技術情報、有用な既往の知見に関して議論を行い、ご参加の皆様へ現場に有用な情報を共有する場を提供致します。

コーディネーター： 金津 努 (元電力中央研究所地球工学研究所, 元 JCI マスコンクリートのひび割れ制御指針改訂委員会幹事長)

パネリスト (50音順) : 石田 知子 (大林組 技術研究所)
江渡 正満 (清水建設 土木技術本部)
大友 健 (大成建設 土木本部)
小田部 裕一 (住友大阪セメント セメント・コンクリート研究所)
谷村 充 (セメント協会 研究所)

13:20 ~ 16:20 パネル展示
出展社によるプレゼンテーションの後、各出展社ブースにて個別説明と質疑応答

16:20 ~ 18:00 技術発表

- | | |
|--------------------------------------|-------------------|
| (1) 超遅延剤による温度ひび割れ防止事例について | 牛山 茂則 (北沢建設) |
| (2) 近赤外分光法によるコンクリート劣化調査について | 舟橋 政司 (前田建設工業) |
| (3) コンクリート用混和材としてのフライアッシュ | 山本 武志 (電力中央研究所) |
| (4) コンクリート二次製品による i-Construction の推進 | 田中 圭司 (ヤマウ) |
| (5) 建設業界における女性技術者の活躍と課題 | 渡邊 弘子 (月の泉技術士事務所) |

18:00 ~ 閉会の辞 篠田 佳男 (日本コンクリート技術)

18:15 ~ 意見交換会 KFCホール ホワイエ

パネル展示の出展社および出展内容

	出展社 (50音順)	出展内容
A	愛知製鋼	ステンレス鉄筋コンクリートバー「サスコン」
B	アストン協会	コンクリートの躯体防水あるいは耐久性向上に貢献する「CS-21シリーズ」製品群
C	竹中土木・アンビック	上部が閉鎖された空間のコンクリート充填性を向上させる「コンフィルテープ工法」
D	デンカ	できるをつくる。挑戦し続ける「デンカの新技术」
E	ニチバン	ひび割れ補修材注入用目止めシールテープ「せこタン TM」
F	八洋コンサルタント	耐凍害性・施工性を評価する気泡計測装置
G	ハレーサルト工業会	高炉スラグを用いた超耐久性コンクリート「ハレーサルト」
H	フローリック	未来をカタチに変える創造力
I	前田工織	コンクリートの耐久性向上に貢献する透水性シート「アバノン」
J	前田製管	自走式プレキャスト製品多機能据付工法「MAJEST(マジェスト)」

■会場と交通

